



スマートフォン決済の不正利用にご注意 ～不正利用に備え、利用状況の定期的確認を行いましょう～

キャッシュレス決済の1つであるスマートフォンを利用した決済(スマホ決済)が普及して利便性が向上していますが、第三者のなりすましによるサービスの不正利用や、連携するクレジットカード、銀行口座等が被害に遭うケースも確認されています。

被害者が複数サービスで同一IDやパスワードを使いまわしていた場合、攻撃者は過去に漏えいしたパスワードをリスト化して悪用し、各サービスにログインしようと試みる可能性があります。併せて、二要素認証等のセキュリティ強化機能を利用していない場合、漏えいした情報で不正アクセスされる可能性があります。

～ スマホ決済不正利用のイメージ図 ～



～～防犯ポイント～～

- 不正なログインを防止するために二要素認証を設定しましょう。
- ログイン用パスワードをほかのサービスと使いまわさないようにしましょう。
- スマホ決済を行っている企業を装うフィッシングサイトやフィッシングメールに気を付けましょう。
- スマートフォンを悪用されないため、画面ロック等のセキュリティ対策を実施しましょう。
- サービス利用状況通知機能等を利用し利用履歴を確認しましょう。
- 連携する銀行口座の出金履歴確認や、クレジットカード利用状況確認を行いましょう。

記事引用元 : 情報処理推進機構(IPA) 情報セキュリティ10大脅威2021(個人) 第1位
URL : <https://www.ipa.go.jp/security/vuln/10threats2021.html>

記事引用元
二次元コード

